



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p>	
<p>都道府県知事 (市長) 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 大分県白杵市野津町大字藤小野1558番地 住所 有限会社 野津久義豚場 氏名 代表取締役 岡南卓巳 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0974-32-2193</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	大分県白杵市野津町大字藤小野1558番地 有限会社 野津久義豚場
事業場の所在地	代表取締役 岡南卓巳
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	養豚業
②事業の規模	豚 母豚250頭一貫
③従業員数	1人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>動物のふん尿 自ら堆肥化 自らボイラ処理</p> <p>動物の死体 化糞場へ委託処理</p>

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

経営者による全量運搬管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度 (年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	排出量
①現状	豚の糞尿	76 t
	豚の死体	4928 t
②計画	動物のふん尿	6 t
	動物の死体	4928 t

(これまでに実施した取組)
 ・糞尿の固液分離・死体は化製場引取り
 糞-全量堆肥化 (188.92 t販売)
 尿-バッキ処理

(今後実施する予定の取組)
 特になし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1752 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1752 t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	1752 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	188.92 t	t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	188.92 t	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			